

協働型学校評価重点目標（愛宕中学校と同一目標）

高めよう！コミュニケーション力

- ・コミュニケーション力の向上を図り，それを生かして学びを深める。
- ・人とかかわり合う楽しさや喜びを味わう。“一緒の時間”を分かち合う“
- ・互いに支え合う関係をつくる。“安心できるコミュニティを形成する”
——— それは、いじめ・不登校問題への積極的な対応の一つにもなる ———
- ・愛宕中学校と同じ目標を設定し，小中連携を推進する。

☆ ☆ ☆ ☆ ☆ ☆ ☆ ☆ ☆ ☆ ☆ ☆ ☆ ☆ ☆ ☆ ☆

伝えたいことを最後まで話す

←【児童に安心感を与える工夫】

- ・自分のことは自分で言える（困っている理由，どうしたいのかなど）（進んであいさつ）
- ・相手に分かりやすく話す（言いたいことをまとめて，順序立てて）
- ・伝えたいことは最後までしっかりと伝える（単語で終わらない）
- ・子ども同士の話し合い，伝え合い，かかわり合いを体験する【達成感や楽しさを実感させる】

相手の気持ちを考えて話す

←【寄り添う心を第一に】

- ・人を気遣う心をもつ（場を考える 立ち居振る舞い，心を込めたあいさつ
人と人とをつなぐ言葉を大切にする
「はいどうぞ，ありがとう」）
- ・相手を思いやる（感謝の言葉）
- ・相手に分かりやすく話す（言いたいことをまとめて，順序を考えて など）

相手の話をしっかり聞く

←【意欲付けの工夫】

- ・相手が何を伝えたいのか考えながらきく（自分の考えと比較してきく，心と体を向ける）
- ・相手の話を最後まできく ←【教師も最後まできく】
- ・相手を思いやる（間違えても笑わない アドバイスができる 受け入れる）
- ・相手を理解しようとしてきく（関心をもつ，共感する，尊重する）

話し合いや伝え合いの仕方を身に付ける

←【話し方モデル・きき方モデル】

- ・基本の型や礼儀，マナーを身に付けて話す ・正しい言葉遣い
（場に応じた話し方：入室の際のあいさつ，相手の目を見て話す）
- ・基本の型や礼儀，マナーを身に付けてきく（場に応じたきき方 スキル）
（姿勢，うなずき，集中，など）（聞き合う型，質問の仕方など）
- ・話し合い・伝え合いの仕方を身に付ける ←【モデルを示し，応用できたときに褒める等】